

京のエコ製品 北部から2品

赤れんが壁材と省エネ薪ストーブ認定



DIY STYLEの「高性能内外壁材QBBシリーズ」=同社提供

京都産業エコ・エネルギー推進機構は、府内の中小企業10社が商品化したエコ製品を2014年度の「京都エコスタイル製品」に認定した。北部では、(株)DIY STYLE(本社・舞鶴市喜多、森本隆社長)が赤れんが風の壁材で、(株)松田精工(同・京丹後市網野町生野内、松田和広社長)が省エネ薪ストーブでそれぞれ認定を受けた。

一般社団法人京都産業エコ・エネルギー推進機構は3月25日、府内の中小企業10社が商品化したエコ製品を2014年度の「京都エコスタイル製品」に認定した。北部では、(株)DIY STYLE(本社・舞鶴市喜多、森本隆社長)が赤れんが風の壁材で、(株)松田精工(同・京丹後市網野町生野内、松田和広社長)が省エネ薪ストーブでそれぞれ認定を受けた。

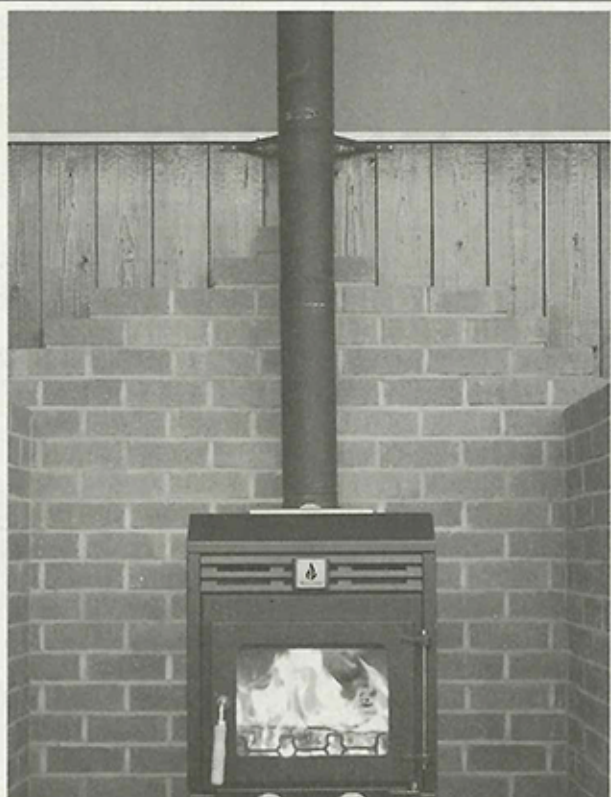
DIY STYLE

廃材から作る
軽量赤れんが

DIY STYLE

の「高性能内外壁材QBBシリーズ」は、軽く、手軽に施工できる赤れんが風のタイルで、文字入りプレートや名刺などのグッズも展開している。重さは一般的な赤れんがの3分の1。接着材で簡単に施工でき、色や形などが自由にカスタマイズできる新製品だ。

原料は廃材(発泡スチロールとガラス)で、窯などで焼かずに製造する方法は特許を取得している。断熱効果も高く、製造過程で



松田精工の「琴引」

出た端材でグッズ展開している点なども評価された。価格はタイルが1箱(1㎡分)1万円。ストラップやマグネット

松田精工

燃焼効率高めた
ロケットストーブ

金属加工工業の松田精工は、自社が持つ技術と設備を活用して薪ストーブを製造しており、認定された「琴引」は家庭向けの商品。上昇気流を利用し

などのグッズは300円から。通販サイトのアマゾンで購入できる。(DIY STYLEは0773・782分の1807)「岩本」

て燃焼効率を高めた暖房・調理器具「ロケットストーブ」の構造を採用したもので、一般的な薪ストーブより火持ちが良く、煙が少ない。価格は35万円(税別)。幅55センチ×高さ83・5センチ×奥行き73センチの鉄製で、ロケットストーブ(800)